

## 金沢大学研土会シンポジウム 研究・業務事例発表会

1. 日 時：令和7年2月7日（金）16:30～18:00
2. 場 所：近江町交流プラザ 集会室（4 階）  
〒920-0907 金沢市青草町88番地 近江町いちば館 4 階

### 3. プログラム

- 16:30 開会挨拶
- 16:35 演題1「令和6年能登半島地震における地盤振動特性」  
金沢大学理工研究域地球社会基盤学系 池本敏和
- 16:55 演題2「令和6年能登半島地震による  
道路トンネル被害の概要について」  
アルスコンサルタンツ 株式会社 津幡亮佑
- 17:10 演題3「能登半島地震 珠洲地区道路啓開について」  
前田建設工業 株式会社 石井祐介
- 17:25 （休 憩）
- 17:30 特別講演「「大震災+豪雨災害」の“絶望”から  
「新たなまち」の“希望”へ」  
珠洲市副市長 金田直之

※ なお、発表時間 10～15分、質疑応答 5分とする。

4. 参加費：1,000 円/人  
ただし、金沢大学研土会会員は無料とする。
5. その他：
  - 本プログラムに参加された方には、CPD を付与いたしますので、事前申し込みをお願いいたします。
  - 土木学会認定 CPD プログラム 1. 4単位
6. 申し込み先：kendokai@se.kanazawa-u.ac.jp
7. 主催：金沢大学研土会 共催：石川研土会